別紙２

計算書類に対する注記（拠点区分用）

平成 30 年　3 月 31 日現在

法人名　　：社会福祉法人　健祥会
拠点区分名　：徳島健祥会福祉専門学校

１.重要な会計方針

（１）固定資産の減価償却の方法
①有形固定資産（リース資産を除く）
当拠点区分は、定額法による減価償却を実施している。
②無形固定資産（リース資産を除く）
当拠点区分は、定額法による減価償却を実施している。
（２）賞与引当金の計上基準
当拠点区分は、決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
（３）退職給付引当金の計上基準
職員の退職給付に備えるため、当年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。
①退職給付見込額の期間帰属方法
当拠点区分は、退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっている。
②数理計算上の差異の費用処理方法
数理計算上の差異は、その発生年度に一括して費用処理している。
退職給付引当金の計算方法は、当年度期首より簡便法から原則法に変更している。
（４）消費税の取扱い
当拠点区分は、消費税等の会計処理として、税込方式によっている。

２.重要な会計方針の変更

該当する事項はない。

３.採用する退職給付制度

当拠点区分は、職員の退職給付に充てるため、確定給付制度を採用している。退職一時金制度では、退職給付として給与と勤務期間に基づいた一時金を支給している。

４.拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりである。
（１）徳島健祥会福祉専門学校拠点区分計算書類(第１号第４様式、第２号第４様式、第３号第４様式)
（２）拠点区分事業活動明細書(別紙３⑪)
ア．徳島健祥会福祉専門学校　介護福祉学科
イ．徳島健祥会福祉専門学校理学・作業療法学科
ウ．徳島健祥会福祉専門学校　保育福祉学科
エ．健祥会福祉専門学校　介護技術講習会
オ．健祥会福祉専門学校介護福祉士実務者研修
カ．徳島健祥会福祉専門学校　保育学科
（３）拠点区分資金収支明細書(別紙３⑩)は省略している。

５.基本財産の増減の内容及び金額

該当する事項はない。

６.基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

固定資産の除却に伴い、国庫補助金等特別積立金2,233,459円を取り崩した。
資産毎の内訳は以下の通りである。

①建物	該当する事項はない。
②構築物	該当する事項はない。
③機械及び装置	該当する事項はない。
④車輌運搬具	該当する事項はない。
⑤器具及び備品	テレビの廃棄に伴う国庫補助金等特別積立金の取崩額　1円

７.担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（その他の固定資産）	274,818,100円
建物（その他の固定資産）	611,046,454円
計	885,864,554円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（１年以内返済予定額を含む）	145,050,000円
計	145,050,000円

８.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,738,701,862	1,027,471,003	711,230,859
構築物	109,955,648	85,720,511	24,235,137
機械及び装置	37,482,915	37,211,201	271,714
車輌運搬具	4,346,768	3,641,426	705,342
器具及び備品	125,533,435	118,058,588	7,474,847
合　計	2,016,020,628	1,272,102,729	743,917,899

９.満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当する事項はない。

１０.重要な後発事象

該当する事項はない。

１１.その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当する事項はない。